

### 醸造元 角一

今から約130年前、明治23年に創業しました。創業以来使い続ける約3600リットル入る大きな木桶（きおけ）で、昔ながらの製法で味噌を仕込みます。味噌を仕込む蔵は土蔵（どぞう）で、外気温の影響を受けにくいので、味噌作りに適しています。通りから目を引くレンガ造りの建物は、大正11年に建造された醤油の倉庫で、現在は飲食店として営業しています。町家主体の高山の景観において、アクセントとなっています。

平成26年12月 国の有形文化財に、平成27年2月 高山市の景観重要建造物に指定されました。

※周りを泥と漆喰（しっくい）で塗った蔵



### 屋台蔵 恵比須台

恵比須台は、幕の箱書きに明和年間（250年ほど前）とあるので、すでにこの時代にはあったと考えられます。谷口与鹿による「龍・手長足長像・唐獅子群像」の彫刻がこの屋台の大きな特徴です。そのままたの状態で置いておくと、2〜3トンという自重によって構造に狂いが生じたり、装飾具が虫に喰われたりします。そこで祭が終わると装飾具などをできるだけ外して片付け、本体もジャッキで持ち上げ、全体を油紙や布で包んで次の祭まで保管します。

屋台本体をそのまま収納できる蔵には、とても大きな扉が必要になります。この立派な蔵も他の地方では見られない、大切な文化財なのです。



### 市政記念館

今から120年前、明治28年に建てられ、高山町（ちよう）役場として昭和43年まで使われていました。その後公民館として使われていたものを整備し、昭和61年に市政記念館としてオープンしました。1階は事務所や食堂、2階は会議場として使われていました。

建設を手がけたのは、飛騨の名工 坂下甚吉（さしかしたじんきち）です。飛騨の良質のヒノキ材を見極めて使っているのが、今でも土台や柱がしっかりしています。

飛騨地方で初めてガラスが使われました。また、建物を囲む鉄柵は東京で特別に作られたものです。どちらも、飛騨にやってきた文明開化の象徴でした。



### 料亭 洲さき

今から約200年前、江戸後期の寛政六年（一七九四年）創業。

岐阜県で最古の料亭として、高山市有形文化財に指定されています。

江戸時代に編み出された、宗和流本膳料理（そうわりゅうほんぜんりょうり）の味と形を現在に伝える唯一の店です。本来の本膳は、30品ある料理が約10時間かけて出されますが、現在は11品に絞りました。宗和流本膳（くずし）として、限られた時間でも十分に宗和流本膳を味わえるよう工夫されています。

客室がたくさんあり、すべて合わせると75畳にもなります。また、2階の大広間を取り囲む縁側からは「宗和好み」といわれる立派な枯山水の中庭を見て楽しむことができます。



※説明文は、当日配布された朱印帳の内容を参考にしています



### 一位一刀彫

江戸時代末期、高山の松田亮長（まつだすけなが）が飛騨の象徴であるイチイ材の木目の美しさを生かし、彩色をほどこさない独特の根付彫刻を作り上げました。これが一位一刀彫の始まりとされています。

飛騨の一刀彫は、一本の刀で彫るといふ意味ではなく、一刀一刀の彫跡を活かした鋭い彫り方をしているという意味です。昭和50年5月 通商産業省（現在の経済産業省）により伝統的工芸品に指定。平成18年10月 飛騨一位一刀彫として地域ブランドに指定されました。一位一刀彫は祭屋台をはじめとして、飛騨の匠（たくみ）の歴史を現代へと受け継いでいます。



### 古い町並み

今から約400年前、高山城を中心にして町が作られました。南北には3町本町筋を中心とした三町が、町人町として飛騨の経済の中心として栄えました。現在建ち並ぶ町家の多くは、江戸時代末から明治時代に建てられたものです。

高山の町家は二階が低く、屋根が大きく張り出しています。一階と二階の間には小庇（こびさし）が設けられています。庇を支える腕木の先端を白く塗るのも特色です。一階の出入口以外には、格子をはめ込む家が多く見られます。

屋根と小庇の高さがそろい、ベンガラ色に統一された町家が連なっている様子も、海外の人たちからも高い評価を受けています。



### 松本家住宅

今から約200年前、江戸時代後期に建てられました。多くの町家が類焼した明治8年の大火を免れた町家で、高山で最も古いものに属します。

もともとは薬種商（やくしゅしょう）を営んでいましたが、明治45年に、ロウソク・練油（ねりあぶら）の販売や金貸しを営んでいた松本家の所有となりました。

吹き抜けのある主屋は非常に大きく、良質な材木が使われていることが分かります。主屋を通り抜けると、奥には米蔵や漬物蔵が中庭を囲んで配されています。

商売道具や、昔のくらしが分かる道具が展示されているので、土・日・祝日のみ開館し、入館は無料となっています。



（主催）／高山市景観町並保存連合会 子ども伝承部会

（共催）岐阜県建築士会飛騨支部 （後援）高山市・高山市教育委員会